

浅川地区住民自治協議会だより

# 浅 せ せ ら ぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 94 号

発行日 令和 5 年 9 月 30 日

発行人 山 岸 渡

TEL・FAX 026-244-5165

## 浅川地区市民運動会開かれる！

～コロナ禍を乗り越え4年ぶりに～

9月3日（日）コロナ禍で中止になっていた浅川地区市民運動会が4年ぶりに開催されました。久方ぶりの開催ということで、今回は競技種目を減らし午前中に終了するよう配慮するなど、準備に当たった地公連役員のみなさんのご苦勞も多かったと思います。

連日の猛暑の中、ラジオ体操・小学校児童100m競争・ゲートボールリレー・満水リレー・手のひらバランス棒リレー・イス取りゲーム・玉入れの7競技に熱戦が繰り広げられました。

参加した公民館は12地区。各地区のテントを覗いてみると、語らいながら観戦する大勢の区民の皆さんの笑顔が溢れ、規模は縮小したとはいえ区民が一堂に会する運動会開催の意義を改めて感じました。  
(教育文化部会・浅川地区公民館連合会)

【運動会結果】	第1位	浅川押田公民館
	第2位	浅川団地公民館
	第3位	屋敷田公民館



【選手宣誓で開会】



【小学校児童100m競争】



【思うように転がりません！  
(ゲートボールリレー)】



【焦れば焦るほどこぼれます！  
(満水リレー)】



【手のひらバランス棒リレー】



【熾烈な戦い(椅子取りゲーム)】



【玉入れも地区対抗です！】



【表彰式(優勝は押田！  
おめでとう)】



【会場では大きな地区も小さな地区も和気あいあい！】



## 「社会を明るくする運動 浅川地区住民のつどい」開催される

7月29日（土）、犯罪や非行をした人たちの更生に理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くことを目的にした第73回“社会を明るくする運動”の「浅川地区住民のつどい」が開催されました。今年にはコロナ第5類への移行に伴って、これまで限定していた来賓にお招きする関係機関の方を増やして開催しました。

最初に長野市少年育成センター主任指導主事的小林寛二さんから「スマホの安全な使い方～気をつけようSNSのトラブル～」と題してDVDを交えてお話をいただきました。

近年、激増する青少年のSNS利用における出会い系サイトやなりすまし等による事件、トラブルについて注意喚起をされました。こうしたネットの危険から子ども達を守るために家庭で話し合いルールを決めること、そして自ら決めた決まりを守ること（セルフコントロール）が自分を守ることに繋がると強調されました。

休憩の前に若槻大通り交番廣瀬昭博所長より当日配布された資料の説明があり、続いて長野刑務所の処遇部企画部門で就労支援スタッフをしておられる保護司の竹原礼子さんの「過去は変えられないが、未来は変えられる～地域における更生への取り組み～」と題する講演が行われました。

日頃、接することのない刑務所の施設の概要やそこにおける受刑者に対する就労支援事業の現状について、事例を交えてのお話は大変興味深く、また一方で心に痛みをもたらすような内容でした。元受刑者が地域社会に望むことは“寄り添ってくれる「家族」「地域」「自治体」であってほしい”ということですが、長野県においては就労支援をする協力雇用主登録数は全国トップクラスであるものの、実際に雇用に到達した人数は最下位クラスであるとの指摘に、現実の厳しさを強く感じました。犯罪を起こした元受刑者について、「犯罪を起こしたことは悪いことだし許されないことだけれど、そこに至る経過、人生を考えると複雑な思いです」と語られた竹原さんの言葉が印象に残りました。

当日は公民館大会議室の冷房が故障しており、スポットクーラーや大型扇風機を据えて対応しましたが30度を超える室内温度の中、80名余の出席者が汗を拭いながら耳を傾けました。大変お疲れ様でした。



【会場の様子】



【小林主任指導主事の講演】



【若槻大通り交番廣瀬所長】



【竹原礼子さんの講演】



～（右）今年の社明運動のポスター“#生きづらさを生きていく”を最後に紹介されました～



## 「浅川ダム祭り」・浅川ダム展望広場愛護会「夏の農産物祭り」開催される!

7月22日(土)県主催「第7回浅川ダム祭り」と浅川ダム展望広場愛護会の農産物直売「夏の農産物祭り」が浅川ダム展望広場において開催されました。

今回初めて北部中学校から職場体験学習の一環としてボランティア9名が参加して直売のお手伝いを、また合唱部のみなさんは歌声を披露してくれました。アトラクションでは3回目の参加となる“すていーるぱんだ”のスティールパン演奏には地元の方の飛び入り参加もあり大きな拍手を浴び、会場は大いに盛り上がりました。

直売所では夏野菜とともに、1匹10円のクワガタ虫は訪れた子どもたちに大人気でした。

浅川ダムでは「ダム見学」や高所作業車等“働く車”の展示や試乗体験、ドローン操縦体験などの多彩な催しが行われ、来場者にはダムカードや浅川ダムのキーホルダーが配られました。

### 愛護会直売「夏の農産物祭り」



### 「北部中学合唱部とスティールパン演奏」



直売は盛況でした!  
北部中学校のボランティアのみなさんはクワガタ虫担当!  
お疲れ様でした!!



北部中学校合唱部の演奏、スティールパン演奏には地元の“歌い手”も飛び入り!みなさん大盛り上がり!会場には初めてキッチンカーも登場

### 「浅川ダム祭り」



高所作業車等“働く車”の展示

ダム内部では浅川葡萄農園のワインを熟成中

## 交通安全子供自転車長野県大会行われる ～浅川小学校自転車クラブが出場～

浅川小自転車クラブが7月8日（土）に長野運動公園総合体育館で行われた『第56回 交通安全子供自転車長野県大会』に出場しました。

同自転車クラブは長野市内小学校の中で唯一のクラブで4月以来浅川地区交通安全協会や警察のみなさんのご指導ご協力で練習を重ねてきました。



【真剣に競技に挑む子供たち～よく頑張りました！（地区大会の様子）】

県大会には県下小学校から5チームが参加、安全走行と技能走行に臨みました。浅川小学校からは5名のメンバーが出場、結果は団体の部で5位、個人の部では4年生の榎坂沙姫（えのきざかさき）さんが6位に入賞しました。

少ないメンバーの中で懸命に練習を重ねてきたみなさんに拍手を贈ります。

（安全防災部会・浅川地区交通安全協会 会長 杉原 利治）

## 身体の声に耳を傾ける～ “誰でもできる健康アップ術教室”・“健康食講座”開催

健康委員会では「体と対話しながらほぐしたり、伸ばしたり、整えたりしましょう！」と年間通して様々な活動をしています。

6月20日（火）には“健康アップ術教室”と血管年齢測定、7月11日（火）“健康食講座”が行われました。今後、10月23日（月）には“健康アップ術教室”と体組成測定等が予定されています。

申し込み不要なのでみなさんふるってご参加ください。お問い合わせは各区健康委員まで。



【健康アップ術教室（6/20）】



【健康食講習会（7/11）】

（福祉健康部会 健康委員会）

## “あさかわ花✿花隊”「ながの花と緑大賞2023」コミュニケーション賞受賞!!

市民の緑化活動や講演・街路樹愛護活動を表彰する「ながの花と緑大賞2023」で浅川の園芸ボランティアグループの“あさかわ花✿花隊（代表：岡田哲子さん（神楽橋））”が特別賞のコミュニケーション賞を受賞しました。同賞には「公共緑化」、「個人・ファミリー」、「企業・団体」の3部門と全体からの「特別賞」があり、一昨年は大賞、昨年優秀賞に続いて3年連続の受賞となりました。

“あさかわ花✿花隊”では現在約10数人の会員が、この夏の猛暑の中でも交代で毎日水くれや草取りを行っており、こうした会員相互のチームワークが評価されたものと思われます。

活動に協力していただける会員を募集していますのでみなさんふるってご参加ください。



【審査の様子】



＜支所構内入口の花壇＞  
～みんなで草とり、水くれなど  
楽しくお世話をしています。



（問い合わせ先：浅川支所・野口 ☎ 263-3365）

## 浅川にワインの風を！～病虫害と闘う！～【地域おこしの現場から vol. 7】

お盆を過ぎて9月に入っても35℃を超える猛暑日と異常な暑さが続いています。朝夕の気温が下がり始め、日が暮れるのも早まり少しずつ秋の気配を感じています。

今年の梅雨は例年に比べて非常に雨が多くブドウにとっては厳しいものとなりましたが、梅雨明け後は逆に晴天が多く極端に雨の少ない日が続いています。

圃場のブドウ達は、多雨によって病気が発生し、梅雨明けの晴天に何とか救われたかと思いましたが、ブドウトリバという蛾の幼虫が大量に発生し、多くの果実が食害に見舞われてしまいました。



【しっかり色づいたメルロー種】



【傘かけしたシャルドネ種】



【ブドウトリバの幼虫に食害されたブドウ】



【鳥に食害されたブドウ】

果実への農薬散布は避け、一房一房、一粒一粒を確認し、手で出来る限りの選果作業を行っています。

今年の収穫も昨年同様10月中旬頃を予想しており、残り1ヵ月半となりましたが、より多くの綺麗なブドウが収穫出来るよう作業を進めていきます。

昨年収穫したブドウで造った初めての浅川産ワインは、12月に出来上がり発売予定です。引き続き浅川の皆様のご支援ご協力を何卒よろしくお願い致します。

（元地域おこし協力隊

宋 裕光（伺去在住）



## たすけあい事業協力会員 合同研修会

7月18日(火) たすけあい事業の家事援助・福祉移送協力会員が合同で研修会を実施しました。

近年多発している大きな災害に備え、災害時の自助活動を少しでも経験したことのある方が増えたら安心も大きくなるのではないかと考え、今回は非常用炊飯袋(ハイゼックス炊飯袋)を使った非常食調理を体験しました。

災害時に研いだお米と少ない飲料水でご飯を炊くことができ、おにぎりを握る手間もなく衛生的に配膳できる袋ですが、ごはん以外の調理も可能です。今回は味付けご飯のほかミートローフもこの袋を使って作りました。

災害に見舞われることがなく過ごせることが望ましいですが、もしもの時のために知っておくことも災害に対する備えのひとつの方法です。



### 体験者のひとこと

ハイゼックス炊飯袋の調理は初めてでした。

いざやってみると材料を袋に入れるのがなかなか大変で、入り口の広いラッパ型の袋なら入れやすいのではないかと思いました。試食しましたが、少し味は濃かったけれど美味しくいただきました。

今回は研修ということで落ち着いてできました。…が、実際に災害のあったときの現場では水もないかもしれないし、緊急事態では作る人も大変だと思いました。

移送協力会員 持田 勝

地域たすけあい事業

## 賛助会員さん大募集！

賛助会員とは1口1,000円からの地域支援です。

いただいた会費は全額が浅川地区たすけあい事業の運営に使われます。

申込先: たすけあい事業コーディネーター 野口 ☎263-3365

## アップルキッズ

アップルキッズでは未就園のお子さんご家族・地域のボランティアさんが月1回集まって活動しています。

7月の活動は「夏祭り」です。お祭りにちなんだ遊びや工作を行いました。ボーリングやおもちゃの金魚すくいに夢中になったり、もくもくと工作をしたり。お子さんそれぞれが興味のあることを自由に楽しみました。

読み聞かせグループ「おはなしの森」による紙芝居や絵本の読み聞かせや、「更生保護女性会」の方の手作りおやつも人気です。



## 浅川おとこ塾

ご近所で新しい仲間を見つけたり、趣味を生かした地域貢献をしてみませんか？

浅川おとこ塾は仲間づくりや地域デビューを目指す男性のための事業です。

8月の浅川おとこ塾では「カレー粉から作るカレー作り」を学びました。以前よりリクエストいただいていた内容ですが、コロナ禍を経てついに講座が実現しました。

玉ねぎがあめ色になるまで炒める…焦げないようにじっくりブラウンルゥを作る…手間のかかる作業も誰かと一緒だと楽しめます。

アップルキッズ・浅川おとこ塾にご興味のある方は



**地区回覧** をご覧になるか



**浅川社会福祉協議会** ☎262-1362 (平日9時～15時)

にお問い合わせください



8月24日に開催された第69回長野市社会福祉大会において、浅川地区より2名の方が感謝状を授与されました。十年以上の長きにわたり、地域たすけあい事業の家事援助会員・福祉移送協力会員として社会福祉活動に携わり、その功績が顕著であると認められました。

下鳥 義二 様 (屋敷田)

ほか 1名

## 4年ぶりに消防浅川分団の訓練行われる！

8月27日（日）ジリジリと灼けつくような陽射しの下、コロナ禍で中断していた訓練を4年ぶりに実施しました。

参加したのは36名の団員。新人団員は規律訓練に緊張し、放水訓練ではポンプに振り回されたりしつつも真剣に取り組んでいました。現在浅川地区の団員は77名、団員のなり手が不足する中で、地域の安全を守る消防団にエールを送ります。



【一斉に放水！ミストが降り注ぎ涼感が一気に拡がりました！！】

## 長野市霊園でゴマシジミの保護パトロール行われる！



【ワレモコウに止まるゴマシジミ】

浅川各地区の区長さんが中心となって希少種の蝶ゴマシジミ保護育成を目的とした早朝パトロールを昨年に続いて8月に行い、密猟者を確認するようなトラブルもなく無事に終わりました。霊園では警察による巡回も実施、また蝶マニアのカメラマンが早朝から熱心に撮影する姿も見られました。

今年は猛暑でワレモコウの開花とゴマシジミの羽化のタイミング

が心配されましたが、7月30日にゴマシジミの飛翔が確認され、8月18日には20頭と、昨年に近い数が確認されました。

9月2日には松本で信州昆虫学会主催の「長野に生息するゴマシ

ジミ」に関するシンポジウムが開催され、絶滅危惧種であるゴマシジミ保護への関心の高まりが感じられます。浅川住民自治協議会としては、今後も継続的な保護活動を続けていく予定です。

※長野県内では浅川のほかに奈川村でも保護活動が行われています。



【パトロールの様子】

### <今後の予定>



- ☆浅川地区戦没者追悼式（実行委員会主催） .....10月7日（土）
- ☆秋の史跡めぐり（浅川公民館） .....10月14日（土）
- ☆浅川ゆうわ祭（地区公民館連合会） .....11月5日（日）

### 広報委員から

厳しい残暑が続き秋の訪れは遅いのではと思っておりましたが、ようやくあちこちに秋の気配を感じる風景が見られるようになりました。

さて長野市議選では大勢の皆様にご投票に足を運んでいただき、また白バラ会の活動にもご協力いただきありがとうございました。

明るい選挙推進協議会の一員の白バラ会ですが、6月に何年かぶりで一堂に会しての総会が開催されました。そこで全地区共通の問題として会員数の減少が掲げられました。次代の流れとともに様々な事が変わりつつある現代、白バラ会の今後のあり方が問われていると実感しました。

不慣れな広報委員の私ですが、「せせらぎ」を通じて浅川地区の多方面に渡る事柄について学ばせていただいています。今年度の活動も後半に入りましたが引き続きご協力を宜しくお願いいたします。

広報委員 菊池道代（総務環境部会 白バラ会会長）